



第3回 防災ウォーク（まちあるき）を実施しました！

5月13日（日）に、各町内会長・防災部長に参加いただき、今年で3回目となる「防災ウォーク」を実施しました。今回は、これまでの取組を踏まえ、「すぐにできる対策箇所」・「各通り」・「地域の集合場所」の安全性の確認や対策方法について検討を行いました。

当日の「防災ウォーク」の様子 【参加者数：31名】



すぐに出来る対策の成功事例（表札門の改修）を確認！



対策が必要な箇所（トンネル路地・ブロック塀）を確認！



『地域の集合場所』の場所や安全性を確認！



通りの安全性を検討しました！



まちあるきのふり返りを行いました！



各ブロックで今後取り組んでいく対策を話し合いました！

参加者からいただいた主なご意見

すぐに出来る対策

- トンネル路地の所有者を町内で把握できていないため、近隣に住んでいる人に確認が必要。
- 元聚楽校の万代塀の対策は、優先順位を上げて取り組むべき。
- 空き家は登記簿情報等から所有者を把握し、行政から働きかける。
- 老朽空き店舗は、残りの危険な部分についても撤去してほしい。

通りの安全対策

- 十分な隔切りがないために救急車が進入できず、ストレッチャーで搬送している（旧大宮通）。
- 地蔵盆の時に町内で道路拡幅について話が出来る機会をつくりたい。
- 拡幅整備は住民の意向が必要。住民の意向があれば狭いままでもよいのでは。
- 建替え時の後退部分を道路状にする意義やメリットをPRしてはどうか。

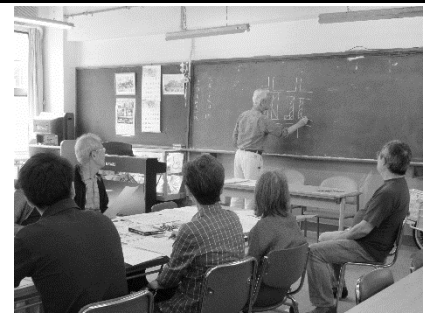
『地域の集合場所』

- 『地域の集合場所』の敷地内の木の倒木が心配。近くの駐車場等の空地も候補としているが所有者の確認が必要。
- 掲示板に防災まちづくりの情報を載せる。
- これまでの「防災ウォーク」の取組をきっかけに、『地域の集合場所』について町内で再検討し、場所を変更した。

第1回 まちの歴史セミナーを実施しました！

6月17日（日）に、学区にお住まいの方に、聚楽学区のまちの魅力の一つである、「歴史」について知ってもらうために、セミナーを開催しました。

今回は、聚楽学区や元聚楽校の歴史についてレクチャーを行った後に、歴史が残っている箇所を参加者とまちをあるきながら、確認しました。



まちあるきで確認したポイント 【参加者数：10名】



- 知らない歴史の話を聞いて大変良かった。
- 歴史から見えてくるものをもとにまちづくりに活かしたい。
- まちの歴史セミナー楽しみにしていました。新しい発見があり、次回も開催してほしい。

今年度も引き続き、防災まちづくりに取り組みます！

聚楽学区では、「防災まちづくり」の取組が来年度で3年目となり、これまでの取組の集大成として『防災まちづくり計画』策定に向けた取組を進めます。

また、今年度も引き続き、「耐震ローラー作戦」、「総合防災訓練での取組PR」、「路地ごとの避難訓練」、「住民意見交換会」「すぐに出来る対策」、「通りの拡幅整備に向けた取組」を実施していきます。今後も引き続き、「防災まちづくり」の取組へのご協力をよろしくお願いいたします。